

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	----------	-----------

事業名	384	緑ヶ丘都市下水道維持管理経費	区分	01	一般会計
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	08	08	土木費
施策	2	公共下水道の推進と整備	04	04	都市計画費
			04	04	都市下水道費
			101	101	都市下水道維持管理経費
			細目	01	緑ヶ丘都市下水道維持管理経費
基本計画該当頁	108	担当部課	コード	190200	評価者
行革大綱の重点事項番号		名称	建設部下水道課	氏名	服部伊久夫
				連絡先	22 - 9820 (内線) 2870

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)	
	緑ヶ丘浄化施設集水区域内の住民 (※対象件数)	処理施設の適正な維持管理によって、家庭等からの生活排水が、きれいな水に浄化されて排水されることにより、地域の公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全が図られる。	
開始年度	平成	年度	関連事業
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等
			伊賀市上下下水道管理規則
事業内容	排水処理施設の設備や機械・装置等の保守・点検 浄化処理により発生した汚泥の処分	状況変化等	昭和58年度に都市下水道雑排水対策モデル事業により着手し、翌年度供用開始した施設であり、鈍化ではあるがこの施設により久米川の水質が改善されている。経年劣化による施設の維持管理費に毎年多額の一般財源を投入していることから、公共下水道事業(上野処理区)の事業推進が重要である。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
施設保守点検	回	目標	52	目標	52
		実績	52	実績	52
水質検査	回	目標	12	目標	12
		実績	12	実績	12
汚泥処分回数	回	目標	6	目標	6
		実績	6	実績	6
		目標		目標	
		実績		実績	
		目標		目標	
		実績		実績	

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	0.5 人
3 年間運営費	8,014 千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
排出基準達成率	処理水の水質検査が、排出基準、及び施設の目標放流水質基準を満たしていることが重要であり、水質検査測定回数に対する達成回数の比率を指標とすることによって、適正な維持管理ができていくかを把握できる。	%	目標	100	目標	100
			実績	100	実績	100
			目標		目標	
			実績		実績	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に寄与し、市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業である。
有効性	4	汚水処理能力の保持には、適切な維持管理を継続的に行う必要がある。
達成度	3	排出基準内で放流し、区域内住民からの悪臭、水質汚濁等の苦情件数や施設の故障等による使用中止事件もなく、概ね適切に事業が遂行されている。
効率性	3	施設の機械・装置等の適切な点検・維持を励行することにより、動力費や修繕費等の低減を図る。委託業務の見直し等による委託料の減コスト削減の工夫をする余地がある。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	本施設により、一級河川久米川並びに下流の公共用水域の水質保全が図れ、また、市民が快適な環境の中で暮らすことができます。このことから、維持管理経費の確保は不可欠であります。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	事業内容	委託料	1	式	5,749	委託料	1	式	5,607	委託料	1	式	7,326	委託料	1	式	7,326
		工事請負費	1	式	3,885	工事請負費	1	式	841	工事請負費	1	式	3,738	工事請負費	1	式	1,000
		その他	1	式	1,352	その他	1	式	1,566	その他	1	式	1,613	その他	1	式	1,613
		事業費計(A)	Σ		10,986	事業費計(A)	Σ		8,014	事業費計(A)	Σ		12,677	事業費計(A)	Σ		9,939
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600
フルコスト (A)+(B)				14,586			11,614		16,277			13,539					

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	10,986	8,014	12,677	9,939
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	10,986	8,014	12,677	9,939
	計	10,986	8,014	12,677	9,939
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				